

『銃・病原菌・鉄：
一万三〇〇〇年にわたる人類史の謎』
ジャレド・ダイヤモンド著；倉骨彰訳
草思社、2000年
ISBN：(上)9784794210050
(下)9784794210067
配置場所：開架 西館2階
請求記号：(上)204||D71
(下)204||D71

※文庫版(上)もあります。
草思社文庫、草思社、2012年
ISBN：(上)9784794218780
配置場所：新着図書
請求記号：(上)204||D71

私のすすめるこの1冊

齊藤 正治 (本学 学長補佐)

『銃・病原菌・鉄』(上・下) 一万三〇〇〇年にわたる人類史の謎

ジャレド・ダイヤモンド (著)・倉骨 晃 (訳)

高校生のころに世界史を学んでいて不思議に思い、またもの足りなさを感じた覚えはないでしょうか。多くの場合、猿人や原人の話から始まるのですが、その後多少の差異はあっても急に四大文明の話に跳んでしまうのです。この記述のない空白の時間に何が起こったのか、何が原因になって今日の世界が形づくられたのかについての明快な説明がないのです。つまり、人類発生から先史時代についての詳細な記述がないために、有史以来の出来事は事実の羅列に重きをおく結果となってしまうのです。このことが単なる知識の欠落という次元ですまされるのであればそれほど大きな問題ではないのですが、近代における西欧文明や西欧の人々の政治・経済・技術等での結果としての優位性の解釈にも影響を及ぼすのであればにわかに重要性を帯びてきます。

そこで本書の登場です。

著者の J.ダイヤモンドは生理学の博士号をもつアメリカの研究者です。彼は、驚くほどのタフさで環境地理学、文化人類学、動植物の飼育栽培に関わる研究分野、疫病と歴史の研究分野等の成果を総合化して上記の謎に挑んでいます。彼の特徴は、可能な限り科学的実証性に立つ点にあり、そのために上記に示した多くの異なる研究領域の成果が必要なのです。彼の説では、最後の氷河期が終わった約 13000 年前からの人類の歴史をもって、西暦 1500 年頃から頭になった西欧優位の政治・技術的構造が直接的に導けることに

なります。このことは裏を返せば、なぜアフリカ大陸や南北アメリカ大陸等の先住民がそれらの優位性を獲得できなかったかの説明になっています。それは、各大陸や島嶼における地理、気候などの自然環境に加えて人類以外の野生の動植物(特に飼育栽培に関わる)の違い、さらには動物と人類の関わりから生まれる疫病の影響によって形成される広義の環境の違いによる結果だということになります。

この著書は次の4部で構成されています。

- 第1部 勝者と敗者をめぐる謎
- 第2部 食糧生産にまつわる謎
- 第3部 銃・病原菌・鉄の謎
- 第4部 世界に横たわる謎

タイトルの『銃・病原菌・鉄』は第3部に見られますが、飼育と栽培の開始と発展のみでなく、文字の発明、伝播と借用をも含めた技術的な発展がどのように人類の集団のあり方に大きな影響を与えたかを考察しています。また、家畜の飼育によって人類が動物由来の感染症を患い、さらに耐性を得たのち異なる大陸に進出したときに、そのことが先方では銃をはじめとする鉄器以上に極めて大きな脅威になったという説にはハッとさせられるとともに大いに驚きました。

時間的、空間的に大きなスケールで書かれた本書のような試みにぜひ関心を持っていただき、人類史のダイナミックな楽しさに興味を覚えていただければと感じました。

図書館からのお知らせ

夏季休業に伴う長期貸出について

院生・教職員は7月10日(金)～9月4日(金)、学部生は7月24日(金)～9月18日(金)の期間に借りた図書の返却期限日が、10月3日(土)になります。

※視聴覚資料を除く

※一般利用者・卒業生を除く

※前期で修了予定の方は、返却期限日が9月10日(木)になります。

今年も行っています！

京阪奈三教育大学連携事業プロジェクト

三教育大学間相互貸借を無料化します

対象者:本学学生(学部生・院生・科目等履修生・研究生等)

実施期間:2015年6月～2016年2月

相互貸借を申し込んだうち、大阪教育大学または奈良教育大学から取り寄せた場合、送料は無償とします。

詳しくは

<http://lib1.kyokyo-u.ac.jp/information/2015/ILL-free.html>

図書館員のつぶやき(6)

～基礎セミナーの図書館ガイダンス～

学部1回生対象の図書館ガイダンスが今年も終了しました。

『ぐりとぐら』の大型絵本を見た時、つい最近まで使っていた高校の教科書を見つけた時、ハリー・ポッターのDVDを見つけた時、電動集密書架がポタンひとつで動いた時、そして自分が検索した本をちゃんと探せた時…。皆さんの「わくわくするもの見つけた！」という瞬間をみるのが毎回楽しみです。

ガイダンスをとおして図書館の使い方や資料の探し方を知ってもらうのはもちろんなのですが、まず「図書館って面白いじゃん！」と思ってもらえたらとても嬉しいです。そして、その後図書館をよく利用してくれたらもっともっと嬉しいです！

平成26年度 利用統計

1. 入館人数

	学部生	院生	教職員	学外者	合計
総人数(H26)	45,052人	10,595人	3,162人	3,739人	62,548人
H25年度	45,231人	10,368人	2,967人	3,131人	61,697人

2. 貸出冊数・貸出人数

	学部生	院生	教職員	学外者	その他	合計
貸出冊数(H26)	13,210冊	7,953冊	2,175冊	1,575冊	193冊	25,106冊
貸出人数(H26)	8,288人	4,354人	1,296人	819人	157人	14,914人
H25年度(冊数)	12,773冊	6,453冊	2,100冊	1,087冊	137冊	22,550冊

3. 文献複写 相互貸借

	文献複写				相互貸借	
	依頼		受付		依頼	受付
国内(H26)	572件	3,591枚	935件	5,720枚	72冊	185冊
国外(H26)	0件	0枚	18件	96枚	0冊	0冊
H25年度(国内)	729件	4,517枚	446件	2,814枚	57冊	133冊

Pickup! コーナ～「就職支援コーナー」

どこ? 西館2階、教科書コーナーの隣にあります。

どんな本があるの? 教員採用試験や公務員試験等の問題集の他、就職に役立つ語学等の検定テキスト、自己PRのための本など、就職を考えるための資料を置いています。

こんな本をPickup!

- ・『小学校全科 (オープンセサミシリーズ) 2016年度』請求記号: T||TO 46||16
- ・『TOEIC テスト究極のゼミ Part3&4』請求記号: L||H 46
- ・『出口汪の論理的に話す技術』請求記号: O||D 53||13



他にもいろいろありますよ～

職場体験終了報告

5月26日(火)から29日(金)にかけて、京都市立大淀中学校から職場体験実習の生徒を2名受け入れました。カウンターでの貸出・返却業務の他、雑誌登録やラベル装備、他大学からの文献複写の受付処理など、普段は目にする機会のない図書館業務についても体験してもらいました。

また、7月1日(水)～3日(金)に附属桃山中学校、7月30日(木)～31日(金)に附属特別支援学校から、それぞれ職場体験実習の受入を行いますので、みなさまご協力をお願いいたします。

展示室 (告知)

ぜひ、ご覧ください!

美術科 1回生基礎ゼミ企画展

【主催】美術科

【日時】2015年7月27日(月)～8月6日(木)

【場所】附属図書館北館1階 企画展示室

第4回 京都・大学ミュージアム連携スタンプラリー

【期間】6月15日(月)～12月5日(土)

今年も大学ミュージアムへ!

京都の大学ミュージアムをまわって「知」と「美」と「素敵な景品」を手にとろう!

えほんのもり (場所: 児童書コーナー)

今月の読み聞かせ会は、**7月27日(月) 15:00～** です。

今月の絵本カードはこちら!



『こぐまちゃんの みずあそび』
わかやま けん 作

★おすすめポイント★

夏にぴったりに一冊!! じょうろにホースに洗面器…いろいろな物を使って 楽しい楽しい水遊び♪

※絵本カードは幼児教育科の学生が作成しています。このほかにも毎月かわいいカードが飾られていますので、ぜひ児童書コーナーに見に来てください。

教育資料館
まなびの森ミュージアム

今月の逸品:7月
「陶棺」

詳しくはホームページの「今月の逸品」コーナーにて。展示もしていますので、ぜひミュージアムへ!



詳しくは…教育資料館 まなびの森ミュージアム
<http://manabinomori.kyokyo-u.ac.jp/manabinomori.html>

今回の執筆者 **平石 隆敏**(社会科学科 教授)

研究倫理と研究対象者の保護

平石隆敏

京都教育大学紀要, 2015, No.126, pp.37-46

昨年はS T A P細胞をめぐる騒動や高血圧治療薬ディオバンの臨床研究不正など、「研究倫理」が社会的な注目を集めた一年でした。研究倫理という言葉には多様な意味合いがありますが、筆者の考えでは次のように整理できるだろうと思います。

(1) 広い意味での「研究倫理」。これは、一般的な研究の計画や実施、成果の公表に関する倫理規範や倫理的な問題をさします。

ついでその部分集合として特定の問題群があり、代表的なものは以下の四つです。

(2) 研究成果の健全性を保証するために守られるべき一連のルール、いいかえればデータのねつ造や改ざん、盗用など「研究における不正行為」の問題。

(3) 人を研究対象として含む研究における研究対象者・被験者の保護(狭い意味での「研究倫理」)。

(4) 動物を研究対象として含む研究、つまり動物実験における動物の適正なあつかい。

(5) 外部から研究受託や資金・便宜提供をうける研究の公正さの確保(「利益相反」の問題)。

前置きが長くなりましたが、本稿は(3)の「研究対象者の保護」に焦点をあてています。

昨年8月、厚生労働省と文部科学省は、関連するいくつかの倫理指針を統合して「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針(案)」(本年4月適用)をまとめました。「医学系研究」という限定はありますが、広く他分野の研究にも共通する基本的な考え方を示すものですので、この倫理指針に依拠しながら本学でおこなわれるような研究(アンケート調査も含む)では、どのような配慮が求められるかにを考察しました。

詳しくは論文をお読みいただくとして、ポイントは、人を対象とする研究に正当性を与えるのは(研究成果をもたらす意義ではなく)研究対象者の自発的同意であること、そしてだからこそ研究対象者への不利益やリスク(個人情報のあつかいを含めて)は最小化されねばならないこと、この二点にあります。

※本タイトルの論文は京都教育大学紀要126号に掲載されています。

※京都教育大学リポジトリ「クエリ(KUERe)の森」<http://ir.kyokyo-u.ac.jp/dspace/>にも公開されています。

開館日程 □9:00-21:00 ■9:00-17:00 ■休館(CLOSED)

2015年7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

7/1 館内整理日

7/31-8/6 前期末試験

2015年8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

8/7-9/30 夏季休業

8/12-8/14 夏季一斉休業

●京都教育大学附属図書館ホームページ

<http://lib1.kyokyo-u.ac.jp/>



●携帯版図書館ホームページ(QRコード)

<http://tosh02.kyokyo-u.ac.jp/webopac/mobtopmnu.do>

京教図書館 News No.178(2015年7月号)

発行日:平成27年7月1日

編集発行:京都教育大学附属図書館

問い合わせ先:library@kyokyo-u.ac.jp



京都教育大学